

各種商品小売業における作業床、歩み板を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11~12	敷地内店舗付近のATM前で、出勤の為従業員入口に向かおうとした際、縁石に躓いて転倒し右肩上腕を骨折した。	58	300~499
1	16~17	勤務が終わり帰宅しようとして、店舗バックヤード従業員通路口から出て生鮮のプラットフォームを歩いて店舗正面に周ろうとしていた時、バランスを崩してプラットフォームから落ちてしまった。その際に右の腕を打ったとのことで、数日前に転んで動きにくくなっていたのが余計に動かなくなった。なお、被災者は、左足が脳性麻痺でもともと不自由である。	56	100~299
1	7~8	売場で5段カートを押して品出しをしていた際、床に敷いてあるマットに引っ掛かって手をつかずに顔面より転倒し、口の中が切れて出血し、入れ歯が割れ、鼻血が出た。	67	300~499
3	21~22	売場でリクライニングソファの商品整理をしていた際、下に敷いてある絨毯に躓き転倒し、右肘を骨折した。	69	300~499
3	3~4	食器洗場において、板の上へのぼり、滑って転んで左手首を骨折した。	69	10~29
4	6~7	バックルームで、店だしの為に商品を載せたカートラック（縦120cm×横40cm×高さ170cm、重さ40kg）を引っばっていた際、床のカーペットが車輪に絡まって台車が急に止まり、その反動で転倒し、床で腰・背中・首を打撲した。	62	300~499

5	15~ 16	惣菜作業場においてコロッケを揚げる作業に取り掛かろうとしたところ、床に落ちていた油で足が滑り転倒し左膝を強打した。当日は様子を見ていたが翌日になっても痛みが引かなかった。	49	30 ~ 49
5	10~ 11	空の発泡スチロール4段を持って片付け中、作業場の床に落ちていた物を踏んでバランスを崩し、後ろ向きに転倒した。床にぶつけ左腰を打撲し、左腰背骨横にひびが入った。	55	300 ~ 499
6	16~ 17	キッズ売上レジ内でサッカー作業後、売場に戻ろうとした際、後ろに下がった時に人に気付かず躓いて転んでしまい、右肘を脱臼した。	49	500 ~ 999
6	15~ 16	買い場で一人で踏み台に乗って品出し中、お客様に声を掛けられ振り向いたところ、足を踏み外し転倒した。	53	50 ~ 99
7	14~15	フードコート内のフリーザー、クーラー内の清掃中2名で作業、フリーザーの氷を溶かして、汚れを落とす掃除をしていた。お湯で氷をとかし、モップで水をかき出していたが、水がだんだん凍りはじめて、作業中に滑ってしまい転倒。フリーザー内は本人、クーラー側にはもう1名でこの人が発見。本人はモップを持っていたため顔から転倒、右肩の上を切り3針縫う。静脈が切れてるとの事で、2週間の安静、右顔半分も腫れて来た。	34	300 ~ 499
7	8~9	鮮魚部門の作業場で商品詰めの作業をしていた際に、水濡れした床で滑って転倒。足首を捻ったため、シップを貼ってしばらく様子を見ていたが、腫れがひかなかった。骨折していた。	62	50 ~ 99
7	21~22	キッチンにて、清掃作業中に、グリーチングを開けて作業をしていた。本人は清掃を終えたが周りのスタッフが清掃を続けていたため、グリーチングを開けたまま食器の片付けを行った。その後、作業に集中してグリーチングが開いていることを失念し、誤って右足を滑らせ、右足からグリーチングに落ちた。その際、右側から倒れたため、右足膝下の外側部をグリーチング角に強打した。	19	300 ~ 499
7	14~	食品レジのセルフレジで仕事に、お客様が釣銭を取り忘れて帰られたことに気が	56	100 ~

	15	ついて、お客様を追いかけて、出口に小走りで追いかけた時に、左足を怪我した。		299
7	12~ 13	サービスカウンターに戻る際、食品レジサッカー台横で買物カゴを直そうとしたとき、床の凸凹で躓き、バランスを崩して転倒した。その際に両手を前についたため、右手首にひび、左手首を捻挫した。	62	~ 999
9	20~ 21	厨房内にて、揚げ物で使っているフライヤーの周囲を清掃中、油分で手が滑り、右手首から下が熱い油の中に入ってしまい火傷した。	24	~ 29
10	11~ 12	派遣先で商品の陳列作業中に、右手にペットボトルを持ったまま躓き転倒した。	67	~ 29
10	7~8	女子更衣室で本人のロッカーに向かっている途中、天井雨漏りにより床が濡れている状況で滑り、左足膝内側を床に打ち衝撃により左膝蓋にヒビが入った。	60	~ 299
12	17~18	バックヤードで転倒し、左手と尻もちをついた。当日は午後から1人作業で、店頭での片づけと翌日の準備のため、店内とバックヤードを出たり入ったりしていた。惣菜の揚げ物や焼き物をしている場所を通るため、靴の裏に油がついていたと思われる。なお、走ってはならず、靴は使用1年ほどで溝はあった。	68	~ 299
12	13~14	作業場で冷凍室より商品を持ち出す際、慌てていたため濡れた床で滑り、仰向けに転倒し、でん部と左肘を打ち、左肘を骨折した。	60	~ 499

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html